

【引用文献】

1. 門前弘多 (1952) 青色蛍光灯に反応せる昆虫について. 岩手大学学芸学部研究年報 3(2): 42–51.
2. 岡島秀治・荒谷邦夫 (2012) 日本産コガネムシ上科標準図鑑. Gakken, 東京 300pp.
3. 早川博文・千葉武勝 (1983) 岩手県立博物館所蔵の糞虫類 (Geotrupidea, Scarabaeidae) 目録. 岩手虫乃會會報 10: 17–23.
4. 加藤武夫 (菅原寛夫)・宮慶一郎 (1933) 盛岡地方蝶類目録. 盛岡中学校博物同好會誌 1: 5–18.
5. 関田徳雄 (2017) ヤマキチョウの繁殖生態を考える. 岩手蟲乃會會報 盛岡 44: 5–7.
6. 黒滝敏文 (2003) 岩手県におけるヤマキチョウの古い記録. Celastrina. 津軽昆虫同好会 38: 11.
7. 岩手虫の会編 (1988) 岩手の蝶. 熊谷印刷, 盛岡 179pp.
8. 三浦秀明 (1986) 宮古市のオオルリシジミ. 岩手蟲乃會會報 13: 5–6.
9. 平野修一 (1935) 岩手山の蝶目録. 盛岡中学校博物同好會誌 (1/2): 23–28.
10. 小岩勲 (1965) コバネアオイトンボを盛岡で採集. Danburi 6:1.
11. 小岩勲 (1986) 岩手のトンボ. 岩手蟲乃會會報 13: 13–21.
12. 佐竹邦彦 (2001) 北上市立博物館所蔵のトンボ類標本について. 北上市立博物館研究報告 13: 143–146.
13. 山本弘 (1954) 岩手県沿岸地帯昆虫目録 I. 蝶セミトンボ及び直翅類. 進化 6(3): 20–23.
14. 小岩勲 (1980) 盛岡市のトンボ覚え書 [II]. 岩手蟲乃會會報 5: 5–8.
15. 朝比奈正二郎 (1968) 陸中の蜻蛉類の記録. 国立科学博物館専報 109–114.
16. 尾園暁・川島逸郎・二橋亮 (2012) ネイチャーガイド 日本のトンボ. 文一総合出版, 東京 532pp.
17. 砂田比左男 (2010) 釜石市根浜海岸で採集したハンミョウ類. 岩手蟲乃會會報 37: 35.
18. 上野俊一・黒沢良彦・佐藤正孝 (1985) 原色日本甲虫図鑑 II. 保育社, 大阪 526pp.
19. 竹内誠一 (1940) 岩手県甲虫誌. 自刊, 東京 144pp.
20. 樋渡宏一 (NK生) (1938) 早池峰山採集記. 岩手蟲乃會會報 1(2): 11–24.
21. 中根猛彦 (1989) セダカオサムシ *Cyphrus morawitzi* Gehin. 東日本のオサムシ 東日本のオサムシ研究会編. ぶなのき出版, 米沢 166–170.
22. Bates H. W (1883) XI. Supplement to the geodrophagous coleopteran of Japan, chiefly from the collection of Mr. George Lewis, made during his second visit, from February, 1880, to September, 1881. Trans. Ent. Soc. London 3: 205–290.
23. 笠原須磨生 (1985) 秋田県のゴミムシ類. 秋田自然史研究. 秋田自然史研究会 39.
24. 佐藤福男 (2023) オオアオグロヒラタゴミムシの秋田県における分布と生態. 秋田県自然史研究 80: 33–36.
25. 佐竹邦彦 (2003) 北上市博物館研究報告 14: 146–148.
26. 森正人・北山昭 (2002) 改訂版・図説日本のゲンゴロウ. 文一総合出版, 東京 231pp.
27. 三田村敏正・平澤桂・吉井重幸 (2017) ゲンゴロウ・ガムシ・ミズスマシハンドブック 北野忠監修. 初版. 文一総合出版, 東京 176pp.
28. 高橋泰美 (1990) 陸前高田市のハマベオオハネカクシについて. 岩手蟲乃會會報 16: 24.
29. 三浦秀明・中村裕之 (1985) ハマベオオハネカクシ岩手県の記録. 月刊むし 175.
30. 砂田比左男 (2010) 大船渡市三陸町で確認した糞虫類. 岩手蟲乃會會報 37: 30–33.
31. 砂田比左男 (2011) 大船渡市三陸町で確認した糞虫類その2. 岩手蟲乃會會報 38: 17–18.
32. 塚本圭一・稻垣政志・川原正和・森正人 (2009) ふんコロ昆虫記—食糞性コガネムシを探そう—. トンボ出版, 大阪 175pp.
33. 塚本圭一・稻垣政志・川原正和・森正人 (2019) 日本のダイコクコガネの仲間. むし社, 東京 112pp.
- 33.1. 後藤純子 (2020) ダイコクコガネの採集記録. 岩手蟲乃會會報 47: 54.
34. 吉田信代 (2009) 岩手県の食糞性コガネムシ類: マグソコガネ属5種の報告. 岩手蟲乃會會報 37: 30–33.
35. 藤田宏・平山洋人・秋田勝己 (2023) 日本産カミキリムシ大図鑑II. むし社, 東京 407pp.
36. 横原寛・伊達功・鈴木一生 (1997) 岩手県のカミキリムシ類. 岩手蟲乃會會報特別号 1: 59–78.
37. 菊池恭司・菊池透 (2008) 宮城県でアカガネネクイハムシを採集. 月刊むし 427: 50.
38. 高橋泰美 (1992) 岩手県のネクイムシ. 岩手蟲乃會會報 18: 1–8.
39. 高橋泰美 (1989) 岩手県で採集されたアカガネネクイハムシ. 月刊むし 226: 13.
- 39.1. 高野祐晃 (2011) 岩手県新産の植物. 北上市立博物館研究報告 18: 7–10.
- 39.2. 末長晴輝・山下大輔 (2009) 青森県におけるアカガネネクイハムシの記録. 月間むし 457: 44.
40. 雛倉正人・高橋泰美 (1992) オオヨモギハムシ早池峰山に産す. 甲虫ニュース 99: 6.
41. 斎藤諭 (2012) 日本産ヨモギハムシ図鑑. 月間むし 491: 10–26.
42. 佐藤隆志 (2016) 東北地方の亜高山帯に産するトガリヤマゾウムシ属に関する知見. 月刊むし 548: 9–12.
43. 森本桂・中村剛之・官能健次 (2015) 日本の昆虫 第4巻 ゾウムシ科: クチブトゾウムシ亜科(2)(甲虫目). 権歌書房,

44. 坂神泰輔・吉田信代 (2004) 岩手県北部山地におけるチャマダラセセリの生態. 岩手蟲乃會會報 31: 11.
45. 平野俊秀 (2011) ホシチャバネセセリを観察. 岩手蟲乃會會報 38: 49.
46. 砂田比左男 (1992) キマダラルリツバメを気仙郡で採集. 岩手蟲乃會會報 18.
47. 平野俊秀 (2014) キマダラルリツバメ成虫の占有行動に関する一考察. 岩手蟲乃會會報 41: 5.
48. 吉田勝一 (2006) 岩手県産ゴマシジミ (チョウ目シジチョウ科) の保全に関する生態的知見. アルテスリベラレス(岩手大学人文科学部紀要) 78: 171–181.
49. 吉田勝一 (2008) 春子谷地湿原におけるゴマシジミ成虫の生息状況. 春子谷地生物相調査報告書. 春子谷地生物相調査グループ 45–48.
50. 白水隆 (2006) 日本産蝶類標準図鑑 初版. Gakken, 東京 336pp.
51. 平野修一・平野俊秀 (1980) 押角のフタスジチョウ. 岩手蟲乃會會報 5: 9.
52. 奥昭夫 (2000) 二戸市の自然 I 折爪岳の自然環境 折爪岳を中心とする二戸市の昆虫. 二戸市まちづくり推進課 153pp.
53. 平野俊秀 (2007) 岩手町におけるフタスジチョウの生息地. 岩手蟲乃會會報 34: 20.
54. 佐竹邦彦他 (1982) 岩手県におけるクロヒカゲモドキの既知産地. 岩手蟲乃會會報 9: 3–6.
55. 土井信夫 (2005) 岩手県の大蛾類 付 蝶類リスト. 自刊, 岩手
56. 本間健平・奥俊夫 (1995) 盛岡市下厨川におけるノシメコヤガの採集例と以後の発生動向. 岩手蟲乃會會報 22: 17–19.
57. 木村尚史 (2018) 久慈市周辺の蛾類採集記録II—ヤガ科—. 岩手蟲乃會會報 45: 1–10.
58. 伊藤智 (1984) 岩手県沿岸部のトンボに関する一資料 一宮古市のトンボー. うみねこ 6: 24–38.
59. 伊藤智 (2002) 陸前高田市新田で確認したトンボの記録. 岩手蟲乃會會報 29: 33–34.
60. 佐々木全・佐々木悠太・渡辺修二 (2022a) 岩手大学キャンパスのトンボ相－準絶滅危惧種マダラヤンマの採集記録を含めて－. 岩手県立博物館研究報告 39: 8–12.
61. 佐々木全・佐々木悠太・渡辺修二 (2023a) 岩手県雫石町のトンボ相－準絶滅危惧種マダラヤンマの新たな採集記録を含めて－. 岩手県立博物館研究報告 40: 7–11.
62. 枝重夫・朝比奈正二郎 (1965) 岩手県沿岸部のトンボの記録. Akitu 13: 7.
63. 小岩勲 (1968) 岩手県下のマダラヤンマの新産地. 昆虫と自然 3(3): 35.
64. 菊池恭司 (1985) 和賀町でタガメを採集. 岩手蟲乃會會報 12: 20.
65. 高橋泰美 (1985) 江刺市でタガメを採集. 岩手蟲乃會會報 12: 20.
66. Hayasi M, Miyamoto S (2001) Occurrence of *Glaenocorisa propinqua cavifrons* in Japan and an record of additional record or *Arctocorisa kuriensis* from Honsyu. (Heteroptera,Corixidae) Jpn.J.syst.Ent. 7: 123–125.
67. 中島淳・林成多・石田和男・北野忠・吉富博之 (2020) 日本の水生昆虫. 文一総合出版, 東京 351pp.
68. Hasegawa H, Hayashi M (1995) Discovery of *Arctocorisa kuriensis* (Heteroptera,Corixidae)from Hokkaido and Honsyu. Jpn.J.Ent 63: 322.
69. 中川佳雅 (2024) 秋田県におけるチシマミズムシの記録. 月刊むし 635: 42.
70. 成瀬健一 (2022) キバネツノトンボの生態 (その一端) その2. 岩手蟲乃會會報 49: 32–34.
71. 平野俊秀 (2015) 北上川土手のキバネツノトンボ. 岩手蟲乃會會報 42: 17.
72. 平野俊秀 (2021) 遠野市でキバネツノトンボを観察. 岩手蟲乃會會報 48: 32.
73. 伊藤二郎 (1938) 虫の世界 2: 190–193.
74. 小野泰正・平野修一・奥俊夫・千葉武勝 (1986) 早池峰地域の昆虫(補遺). 早池峰自然環境保全地域調査報告書. 環境庁 361–376.
75. 岩手県立博物館 Facebook (2016.8.21) (参照 2024.01.06)
76. 秋田県 (2020) 秋田県の絶滅の恐れのある野生生物—秋田県版レッドデータブック 2020—動物II [哺乳類・昆虫類]. 秋田県生活環境部自然保護課, 秋田 161pp.
77. 盛岡市動物公園昆虫採集クラブ
78. 井村有希・水沢清行 (2013) 日本産オサムシ図説. 昆虫文献六本脚, 東京 368pp.
- 78.1. 菊池恭司 (1988) 金ヶ崎町でマークオサムシを採集. Cychrus 1: 31.
79. 菊池恭司 (1997) 北上市でマークオサムシを採集. 岩手蟲乃會會報 24: 8.
80. 大久保一吉・尾形洋一 (1985) 岩手県におけるマークオサムシとアカガネオサムシの採集記録. 月刊むし 168: 33
81. 東日本オサムシ研究会 (1989) 東日本のオサムシ. ぶなの木出版, 米沢 224pp.
- 81.1. 平野修一 (1978) マークオサムシ 岩手百科事典. 岩手放送 607.
- 81.2. 山本弘 (1964) 題名不明 東北昆虫 1:9.

82. Habu A (1959) One new species of *Bembidion* from Hokkaido (Coleoptera, Carabidae). *Kontyu* 27(4): 257–259.
83. 吉富博之・林成多 (2016) ウメヤルリミズギワゴミムシの島根県における記録. *ホシザキグリーン財団研究報告* 19: 228.
84. 国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所 (2011) 平成 22 年度北上川上流河川水辺の国勢調査【陸上昆虫類等調査】報告書.
85. 佐竹邦彦・笠原須磨生 (1985) 岩手県のゴミムシ類. *岩手県立博物館研究報告* 3: 169–194.
86. 佐竹邦彦 (1995) 春子谷地湿原昆虫および小動物. *岩手県滝沢村文化財調査報告書* 29: 35
87. 成瀬健一 (2008) 春子谷地湿原のゲンゴロウ類について 春子谷地生物相調査報告書. *春子谷地生物相調査グループ編集* 23.
88. 森正人・北山昭 (1993) 図説日本のゲンゴロウ 初版. 文一総合出版, 東京 217pp.
89. 高橋泰美 (1997) 広田海岸一日採集記. *岩手虫乃會會報* 24: 9–10
90. 砂田比左男 (2011) 砂浜海岸で採集した砂地性マグソコガネ類の記録. *岩手虫乃會會報* 38: 14–16
91. 砂田比左男・熊谷賢・及川甲子 (2009) 岩手県未記録のマグソコガネ亞科 2 種. *岩手虫乃會會報* 36: 14
92. 三浦秀明 (2022) ハビロキンヘリタマムシの採集記録. *岩手蟲乃會會報* 49: 21–23.
93. 山崎哲郎 (2009) 岩手県久慈市でハビロキンヘリタマムシを採集. *月刊むし* 466: 3
94. 松沢祐一 (2006) 憧れのハビロキンヘリタマムシ. *月刊むし* 420: 24–25.
95. 森川正昭・由井一昭・栗原隆 (1999) *月刊むし* 344: 24–25
96. 大桃定洋・福富宏和 (2013) 日本産タマムシ大図研. むし社, 東京 206pp.
97. 平野修一 (1978) ハビロキンヘリタマムシ 岩手百科事典. 岩手放送 607.
98. 横倉明 (1997) 岩手県のアカヘリミドリタマムシの記録. *月刊むし* 313: 36
99. 中村七三 (1968) 岩手県に産する甲虫 4 種の報告. *甲虫ニュース* 1: 3
100. 秋田勝巳・益木仁雄 (2016) 日本産ゴミムシダマシ大図鑑. むし社, 東京 302pp.
101. 伊達功 (1981) 岩手県のカミキリ 3 種の記録. *月間むし* 124: 32.
102. 平野俊秀 (1993) フタスジカタビロハナカミキリの採集. *岩手蟲乃會會報* 20: 6
103. 奥昭夫 (2011) 二戸市の自然 II 資料集二戸市の昆虫. 二戸市市民協働部地域づくり推進課, 二戸 126pp.
104. 三浦秀明 (2022) オニホソコバネカミキリをノリウツギの花で採集. *岩手蟲乃會會報* 47: 32.
105. 小野泰正 (1981) 自然環境保全地域における生態系 3. 宇霧羅山. 自然環境保全地域生態系調査報告書. 岩手県 69–94.
106. 安富和男・富岡康浩・蒔田増美 (1997) キイロカメノコハムシに関する知見. *昆虫と自然* 32(6): 31–34.
- 106.1. 佐藤隆志 (2007) 岩手県におけるハムシ科の興味深い記録. *月刊むし* 442: 21.
107. 安富和男・富岡康浩・後藤純子 (2011) 希少種イカリアオカメノコハムシの分布. 形態と食性. *岩手虫乃會會報* 38: 1–2
108. 木元新作・滝沢春雄 (1994) 日本産ハムシ類幼虫・成虫分類図説. 東海大学出版会, 秦野 539pp.
109. 千葉武勝 (2008) 春子谷地生物相調査報告書. *春子谷地生物相調査グループ* 59–82.
110. 永幡嘉之 (2011) 津波の跡を歩く(5). *月刊むし* 489: 22–29
111. 熊谷賢・砂田比左男 (2009) 岩手県沿岸南部におけるハマベゾウムシ類について. *岩手虫乃會會報* 36: 15–17
112. 中村裕之 (1995) 今月のむし. *月刊むし* 236: 13
113. 伊達功 (2023) クリコマトガリヤマゾウムシの記録. *岩手蟲乃會會報* 50: 28–29.
114. 佐藤隆志・伊達功・千葉武勝 (2016) 岩手県におけるゾウムシ種の追加. *岩手虫乃會會報* 43: 61–71.
115. 佐藤隆志・森本桂 (2016) 東北地方と新潟県の湿原に産するシラヒゲ~~ミ~~ミズギクゾウムシの生態. *月刊むし* 548: 29–32.
- 115.1. 金子道夫 (2014) 宮床湿原における 2014 年の甲虫の採集記録 *InsecTOHOKU* 35:11–14.
- 115.2. 佐藤福男 (2018) 秋田県におけるシラゲミズギクゾウムシの発見と生態. *秋田県自然誌研究* 73:26.
116. 三井秀男 (2020) 2019 年におけるヒメギフチョウの観察記録. *岩手蟲乃會會報* 47: 3.
117. 成瀬健一 (2020) ヒメギフチョウを旧松尾村で確認. *岩手蟲乃會會報* 47: 3.
118. 中谷充 (2017) 鶴頭山(早池峰山群)のヒメギフチョウ. *岩手蟲乃會會報* 44: 60.
119. 二戸市 (2020) 稲庭岳周辺地域の動植物. *稻庭岳周辺地域生物学術調査報告書*
120. 尾形洋一 (1988) チョウセンアカシジミの生態観察から 幼虫とアリの関係を中心に. *インセクタリウム* 25(8): 12–17.
121. 平野修一 (1937) オオルリシジミ雑記. *盛中博物同好會會誌* 3(1/2): 56–58.
122. 河野勝行 (1993) 岩手県岩手郡滝沢村の混交林におけるキタアカシジミの記録. *岩手蟲乃會會報* 20: 5–6.
123. 山本勝利 (1993) 岩手県北部のキタアカシジミ. *岩手蟲乃會會報* 20:1–4.
124. 砂田比左男 (2007) 大船渡市でウラジロミドリシジミを採集. *岩手蟲乃會會報* 34: 表紙 C
125. 成瀬健一 (2012) ウラジロミドリシジミ卵をクヌギから採る. *岩手蟲乃會會報* 39: 35.
126. 鈴木一生 (1980) ミズナラよりハヤシミドリシジミの幼虫を採集. *月刊むし* 112: 15–23.

127. 砂田比左男 (1992) 陸前高田でクロシジミを採集. 岩手蟲乃會會報 19: 5.
128. 岡野磨瑳郎 (1949) ベニモンマダラ *Zygaena niphona* Butler に就いて. 東北昆虫学会會報 2(1): 9.
129. 葛西四朗 (2011) 遠野市郊外でみられたベニモンマダラについて. 岩手蟲乃會會報 38: 31–33.
130. 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所 (2009) 一般国道45号久慈北道路環境調査報告書
131. 佐々木全・渡辺修二 (2022) 岩手県盛岡市「尾入野湿性植物園」のトンボ相. 一小学校生活科や理科における教育利用のための基礎資料として-. 岩手大学教育学部研究年報 81: 83–95.
132. 佐々木全・佐々木悠太・渡辺修二 (2022b) 岩手県滝沢市のトンボ相 一大釜・篠木・大沢・鶴飼地域を調査地として-. 岩手県立博物館研究報告 39: 13–18.
133. 佐々木全・佐々木悠太・渡辺修二 (2023b) 岩手県滝沢市のトンボ相(2) 一東部地域を主たる調査地として-. 岩手県立博物館研究報告 40: 12–17.
134. 沼宮内耕作 (2004) 春子谷地のトンボ. 岩手蟲乃會會報 31: 13–16.
135. 長谷川勉・佐竹邦彦 (1995) 春子谷地湿原の昆虫および小動物. 岩手県滝沢村文化財調査報告書. 滝沢村教育委員会 29: 1–48.
136. 環境庁編 (1980) 日本の重要な昆虫類(東北版). 環境庁
137. 小野泰正・佐竹邦彦 (1978) 岩手県におけるムツアカネの新産地について. 東北昆虫 16: 14.
138. 伊藤智 (1992) 岩手県産蜻蛉に関する覚え書き. 岩手蟲乃會會報 19: 17–18.
139. 幸田洋平 (2015) 岩手県の春季のトンボ数種について. *Celastrina* 50: 26–28.
140. 奥俊夫・千葉武勝・伊達功 (1998) 岩手産直翅目仮目録. 岩手蟲乃會會報 25: 1–12.
141. 宮沢康一郎 (1937) 博物郷土資料 昆虫目録. 関中博物同好会
142. リバーフロント整備センター (1997) 平成6年度河川水辺の国勢調査年鑑 (河川版, CD-ROM). 山海堂
143. 下村聰、奥俊夫 (2001) 岩手県産水棲昆虫の記録. 岩手蟲乃會會報 28: 25–26
144. 岡野磨瑳郎 (1952) 八幡平地域の昆虫類(第1報). 八幡平調査研究. 岩手生活博物館 1: 74–102.
145. 中村学 (2005) ウミミズカメムシの岩手県における新産地. 岩手県立博物館研究報告 22: 42.
146. 中村学 (2007) いわて自然ノート, ウミミズカメムシの北限はどこか. 岩手県立博物館だより 112: 2.
147. 中村学 (2014) ウミミズカメムシ. いわてレッドデータブック-岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 351.
148. 四戸耕太郎 (1950) 遠野地方産椿象科昆虫越冬目録. 北上生物学会報 2(3): 1–5.
149. 伊藤広見 (1966) 早池峰山の *Notiophilus* 属のゴミムシについて. 東北昆虫 4: 6.
150. 奥俊夫・小林尚 (1970) 東北地方の夏作物畑における節足動物群集に関する研究. 東北農業試験場研究報告 40: 107–184.
151. 小野泰正・佐竹邦彦・市川杜夫 (1979) 昆虫. 田瀬ダム自然環境調査報告書. 建設省東北地方建設局・北上川ダム総合管理事所 139–198.
152. 河川水辺の国勢調査ための生物リスト <https://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuList.htm> (参照 2024.01.12)
- 152.1. 茅橋輝昭・菊池恭司・菊池透・佐竹邦彦・成瀬健一 (2013) 北上市とその周辺のオサムシ (コウチュウ目オサムシ科)。北上市立博物館 19:19-24.
153. 菊池恭司・菊地透・小関憲 (2005) 岩手県南部におけるアカガネオサムシの採集記録. 月刊むし 410: 45.
154. 三浦秀明 (1988) 宮古付近のオサムシ. *Cyphrus* 1: 21–28.
155. 波多野良次 (1996) *Celastrina* 31: 29–30.
156. Nakane T (1979) New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XXX. Rep. Fac. Sci. Kagoshima Univ. Earth Sci. & Biol. 12: 51–60.
157. 伊藤智 (2007) 奥州市よりエゾゲンゴロウモドキの記録. 岩手蟲乃會會報 34: 3.
158. 成瀬健一 (2009) 岩手県産ゲンゴロウ科の追加記録. 岩手蟲乃會會報 36: 40.
159. 茅橋輝昭 (2023) 岩手県におけるゲンゴロウ科2種の初記録. さやばねニューシリーズ 49: 24–25.
160. 平澤桂・三田村敏正・吉井重幸・渡部晃平 (2021) 福島県におけるニセコウベツブゲンゴロウおよびヒラサワツブゲンゴロウの分布状況. サヤバネニューシリーズ 44: 65–70.
161. 高橋泰美 (1993) 岩手県のシデムシ. *Celastrina* 28: 29–44.
162. 中村裕之 (1985) 岩手県のツガルホソシデムシの記録. 月刊むし 174: 41.
163. 伊師正男・伊師雪友・今井真吾 (1992) 一関市でオオクワガタの生息を確認. 岩手蟲乃會會報 19: 6.
164. 伊藤智・野中俊文 (2003) 胆沢町で採集した甲虫類の記録. 岩手蟲乃會會報 30: 10.
165. 熊谷賢 (1999) 鳥羽源蔵採集盛岡産オオクワガタについて. 陸前高田市立博物館紀要 4: 32.

166. 高橋泰美・菊池透 (1994) 一関市真湯の灯火で得た甲虫目録. 岩手県産甲虫分布資料 No.2. 自刊 31.
167. 佐竹邦彦 (2007) 花巻の豊かなhrusな自然: 野生動植物資料集 はなまき野生動植物資料集作成委員会編. 岩手県, 盛岡 122pp.
168. 伊達功 (2013) いわてレッドデータブックに掲載されたカミキリムシの記録. 岩手蟲乃會會報 40: 17–20.
169. 渡辺健・今井初太郎 (2015) 城里町でシロヘリトラカミキリを採集. るりぼし 44: 116.
170. 伊達功 (2002) 岩手県におけるカミキリムシの分布記録. 昆虫と自然 37(2): 29–32.
171. 平野俊秀 (2014) コトラカミキリを観察. 岩手蟲乃會會報 41: 24.
172. 太田圭一 (2017) ミヤマチャバネセセリの採集記録. 岩手蟲乃會會報 44: 27.
173. 平野俊秀 (2022) ミヤマチャバネセセリの新生息地・他. 岩手蟲乃會會報 49: 27–30.
174. 奥俊夫 (2010) ヒメシロチョウの4化は確かにある. 岩手蟲乃會會報 37: 14–15.
175. 平野俊秀 (2009) 雨石川土手のヒメシロチョウの発生日. 岩手蟲乃會會報 36: 35.
176. 河野勝行・山本勝利 (1992) クロミドリシジミの日本における最北端の新産地と盛岡市周辺における採集記録. 岩手蟲乃會會報 19: 1–2.
177. 小田眷良 (2005) 一関市でクロミドリシジミを採集. 岩手蟲乃會會報 32: 13.
178. 太田圭一 (2015) 洋野町種市でヒヨウモンチョウを採集. 岩手蟲乃會會報 42: 24.
179. 平野俊秀 (2009) ヒヨウモンチョウの生息地. 岩手蟲乃會會報 36: 37.
180. 中谷貴寿・北川朝生 (2000) 東北地方におけるベニヒカゲの生息環境 I. 蝶と蛾 51(4): 255–274.
181. 岩手植物の会編 (1970) 岩手県植物誌. 岩手県教育委員会, 盛岡 417.
182. 三浦秀明 (2020) 岩手県でヒメセスジスカシバを採集. 月刊むし 592: 2–3.
183. 有田豊・池田真澄 (2000) 擬態する蛾 スカシバガ. 月刊むし・ブックス 3. むし社, 東京 106–107.
184. 井上寛・杉繁郎・黒子浩・森内茂・川辺湛 (1982) 日本産蛾類大図鑑 I 及びII. 講談社, 東京 950pp 及び 552pp.
185. 奥俊夫 (1986) 早池峰自然環境保全地域調査報告書. 環境庁自然保護局 123: 313–319.
186. 奥俊夫 (1978) 日本産ヒメハマキガ亜科短報X. 東北昆虫 16: 774.
187. 吉安裕 (1989) ミズメイガの生活史と分布 日本の水性昆虫一種分化とすみわけをめぐって 柴谷篤弘・谷田一三編. 東海大学出版会, 秦野 152–161.
188. 吉安裕 (2011) ミドロミズメイガ 日本の鱗翅類－系統と多様性. 東海大学出版会, 秦野 748pp.
189. 間野隆裕 (1996) 三重県上野市法花の湿地のガ. 蛾類通信 187: 184–188.
190. 斎藤修・片山千賀志 (1976) クロフカバシャクの棲息確認と飼育記録. 誘蛾燈 65: 91–93.
191. 三井秀男 (2017) クロフカバシャクの採集報告. 岩手蟲乃會會報 44: 1–2.
192. 三浦秀明 (2023) クロフカバシャクを宮古市で採集. 岩手蟲乃會會報 50: 38.
193. 小木広行 (1986) マガリキンウワバおよびシロスジキンウワバの幼虫と食草. 蛾類通信 145–146.
194. 岡野磨瑳郎 (1959) 東北地方の注目すべき蛾類(2). 蛾類同志会通信 18: 176–177.
195. 佐竹邦彦 (1971) 北上産ヤガ科(鱗翅目)目録. 理科部会誌 1: 14–29.
196. 佐竹邦彦 (1975) 北上及び夏油地域の蛾類. 北上市立博物館研究報告 1: 1–69.
197. 小野泰正 (1981) 昆虫類(早池峰). 自然環境保全地域生態系調査報告書 37–45.
198. 斎藤修 (1981) 北上山地・袖山に産する蛾数種の採集記録. 岩手蟲乃會會報 7: 15–16.
199. 神吉隆行 (2022) 岩手県内での記録が少ない蛾類の撮影・採集記録〈II〉. 岩手蟲乃會會報 49: 12–19.
200. 鈴木一生・斎藤修 (1972) 盛岡市およびその周辺の寒冷期のCuculliinaeの採集記録. 蛾類通信 70: 158–162.
201. 中村学 (2003) 馬淵川水系の底生物相及び生物学的水質. 岩手県立博物館研究報告 21: 7.
202. 中村学 (2007) 安家川水系及び普代川水系の底生動物相. 岩手県立博物館研究報告 24: 3.
203. 中村学 (2014) ニホンアミカモドキ. いわてレッドデータブック－岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 335.
204. Morii Y, Tojo K (2009) Reporting the newly located habitat of a dipteromimid mayfly *Dipterominus flavipterus* (Ephemeroptera, Dipteronidae). New Entomol. 58: 79–82.
205. Tojo K, Matsukawa K (2003) A description of the second species of the family Dipteromimidae (Insecta, Ephemeroptera), and genetic relationship of two dipteromimid mayflies inferred from mitochondrial 16S rRNA gene sequences. Zoological science 20: 1249–1259.
206. 岩手県沿岸広域振興局土木部津付ダム建設事務所・株式会社ネクサス (2010) 平成21年度 津付ダム希少野生動植物調査業務委託 報告書.
207. 宮川幸三 (1973) 八幡平のトンボ覚え書. New Ent. 22: 15–16.
208. 小岩勲 (1979) 栗駒山のトンボ覚え書. 岩手蟲乃會會報 2: 5–8.

209. 沼宮内耕作 (2008) 春子や地におけるトンボ目の記録. 春子谷地生物相調査報告書 春子谷地生物相調査グループ 24–26.
210. 伊藤智 (1994) 故山本弘コレクション内の蜻蛉目に関するメモ. 岩手蟲乃會會報 21: 5–12.
211. 昆虫調査班 (1989) 和賀岳自然環境保全地域調査報告書. 環境庁自然保護局 201–290.
212. 山本弘 (1975) マルタンヤンマー関繁殖の問題. 東北昆虫 12: 6.
213. 小倉健一智・伊藤智・二橋亮 (2020) 岩手県からネアカヨシヤンマを初記録. Tombo 62: 126–127.
214. 伊藤智 (2014) 岩手県内においてアオヤンマを確認. 月刊むし 523: 52.
215. 伊藤智 (2001) 胆沢町で採集したトンボ3種の記録. 岩手蟲乃會會報 28: 30.
216. 佐竹邦彦・及川勇 (2005) 北上市稻瀬、立花地区の溜め池とその周辺のトンボ相. 北上市立博物館研究報告 15: 211–225
217. 清水虎二 (1949) 岩手縣二戸郡淨法寺産トンボ類の研究. 東北生物研究 1(1): 54.
218. 丸山耕平・菅原壯 (1962) 釣山公園プールでクロスジギンヤンマ, ヨツボシトンボ, サナエモドキ, コヤマトンボを採集. Danburi 1: 10.
219. 高橋一成 (1996) 猫鼻渓の昆虫. 巍美渓学術調査報告書 東山町教育委員会 77–86.
220. 小岩勲 (1962) 室根山でホソミオツネントンボ, ヒメクロサナエ, サナエモドキ採集. Danburi 1: 10
221. 小岩勲 (1962) トンボ初見日 (採集ノートから). Danburi 1: 10–11
222. 岩手県 (2001) いわてレッドデータブック－岩手の希少な野生生物 (2001年版) 岩手県生活環境部自然保護課編
223. 伊藤智 (2005) アオサナエの北限について. Aeschna 42: 32
224. 佐々木全他 (2022) アオサナエの岩手県における北限－滝沢市における採集記録－. 月刊むし 621: 62.
225. 岡野磨瑳郎 (1964) 盛岡でムカシヤンマを採る. 東北昆虫研究 1:78.
226. 東勝公 (1946) 東北昆虫学会報告 2: 2.
227. 小笠原英明・大橋晃 (1966) 八幡平産エゾトンボ科数種について. 昆虫と自然 1(1): 23.
228. 伊藤智 (1982) タイリクアカネの再発見. 岩手蟲乃會會報 9: 26.
229. 伊藤智 (2007) 陸前高田市よりタイリクアカネの追加記録. 岩手蟲乃會會報 34: 8.
230. 伊藤智 (2017) 岩手県沿岸部に生息するタイリクアカネへの大津波の影響. Tombo 59: 6–10.
231. 幸田洋平 (2015) 青森県南から岩手県北にかけてのタイリクアカネの記録. Celastrina 50: 28.
232. 高橋一成 (2000) 気仙地方でタイリクアカネの生息を確認. 陸前高田市立博物館紀要 5: 42.
233. 山本弘 (1966) タイリクアカネ岩手県海岸に産す. 東北昆虫 4: 2.
234. 国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所 (2004) 平成15年度田瀬ダム・湯田ダム・石淵ダム河川水辺の国勢調査【陸上昆虫類等調査】報告書.
235. 阿部幸之・茅橋輝昭・及川勇・佐竹邦彦・澤藤悦子・菅原完之・須川直義 (2003) 北上市東部地区における溜池調査中間報告. 北上市立博物館研究報告 14: 135–156.
236. 伊藤智 (2003) 岩手県下におけるアメンボ科3種の記録. 岩手蟲乃會會報 30: 17–18.
237. 千葉武勝 (2014) ババアメンボ. いわてレッドデータブック－岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 352.
238. 碓井徹 (1998) *Gerris (Gerris) lacustris* キタヒメアメンボ(新称)の本州北部からの発見. Rostria 47: 43–44.
239. 千葉武勝 (2014) キタヒメアメンボ. いわてレッドデータブック－岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 352.
240. 千葉武勝 (2014) ゴミアシナガサシガメ. いわてレッドデータブック－岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 352.
241. 四戸耕太郎 (1946) 遠野地方産椿象科昆虫目録. 東北昆虫学会報 1(1): 5–13.
242. 千葉武勝 (2010) シロヘリツチカメムシ (ツチカメムシ科) の記録. 岩手蟲乃會會報 37: 64.
243. 千葉武勝 (2014) シロヘリツチカメムシ. いわてレッドデータブック－岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 352.
244. Habu A (1958) Genus *Nippononebria* and Its Species (Coleoptera, Carabidae) Bull. Natl. Inst. Agr. Sci., Ser. C, 10: 67–81.
245. 平野俊秀 (1987) 岩手蟲乃會會報 14: 20.
246. 河川水辺の国勢調査ための生物リスト <https://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuList.htm> (参照 2024.01.05)
247. 平野修一 (1980) アオカタビロオサムシの採集. 岩手蟲乃會會報 4: 24.
248. 石塚和雄・小野泰正 (1976) 早池峯-早池峯・薬師岳地域の生物的自然と保護対策. 環境資源保護財団 49pp.
249. 高橋泰美 (2016) 北上市村崎野で採集した甲虫(1). 岩手蟲乃會會報 43: 40–43.
250. 小野泰正 (1979) 宮古市の自然. 宮古市 141–157.

251. 平野修一 (1978) 岩手百科事典. 岩手放送, 盛岡 691–692.
252. 佐藤福男・佐藤徑則・沼田仁・森田誠司 (2022) 秋田県森吉山からハヤチネヌレチゴミムシを発見. 秋田自然誌研究 79: 13–14.
253. 中根猛彦 (1968) 早池峰山および宮古付近に産する若干の甲虫類について. 国立科学博物館専報 1: 104–108.
254. 河川水辺の国勢調査ための生物リスト <https://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuList.htm> (参照 2024.01.10)
255. 沼田仁 (2021) 秋田県におけるキバナガゴミムシ属2種の採集例. さやばねニューシリーズ 41: 48–49.
256. 高橋泰美 (1995) 岩手県ワシズノ沢の湿原で採集されたアサヒナコマルガムシ. 岩手蟲乃會會報 22: 15.
257. 川合禎次(編) (1985) 日本産水生昆虫検索図説. 東海大学出版会, 秦野 409pp.
258. 長谷川友信 (2022.10.18) コカブトムシ いわての虫. 岩手日報こども新聞 16(4).
259. 徳原実 (1999) 飼育下におけるコカブトムシの生態観察(2). 月刊むし 343: 18–19.
260. 徳原実 (1997) 飼育下におけるコカブトムシの生態観察. 月刊むし 319: 42–43.
261. 伊藤智 (1997) オオチャイロハナムグリ. 月刊むし 321: 1.
262. 加藤武夫 (1938) 岩手県産の金龜子類(其の一) [岩手県産昆虫目録編纂資料 2]. 岩手蟲乃會時報 2(1): 6–16.
263. 平野俊秀 (1980) オオチャイロハナムグリを探る. 岩手蟲乃會會報 5: 8.
264. 遠山雅夫 (1980) 月刊むし 118: 28.
265. 槙原寛 (1988) 岩手県早池峰山におけるタマムシ2種の記録. 月刊むし 214: 30–31.
266. 槙原寛・遠山雅夫 (1990) 岩手県におけるサビナカボソタマムシの記録. 月刊むし 231: 40.
267. 山崎哲郎 (2012) 岩手県でシリグロナカボソタマムシを採集. 月刊むし 502: 15.
268. 秋山黄洋・大桃定洋 (1995) シリグロナカボソタマムシは独立種. 月刊むし 295: 15–17.
269. 中村裕之 (1988) 岩手県におけるシリグロナカボソタマムシの記録. 月刊むし 214: 5.
270. 国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所 (2013) 平成24年度四十四田ダム・御所ダム水辺現地調査(底生動物他) 業務報告書【底生動物調査(四十四田ダム)】.
271. 国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所 (2013) 平成24年度田瀬ダム・湯田ダム・石淵ダム水辺現地調査(底生動物他) 業務報告書【底生動物調査(田瀬ダム)】
272. 岩手県盛岡地方振興局土木部岩手出張所・株式会社ネクサス (2008) 一級河川元町川筋柳岡地区他河川災害関連復旧事業環境調査業務委託報告書.
273. 吉富博之・堀繁久・佐藤正孝 (2004) ハセガワドロムシの分布記録のまとめ. *jezoensis* 30: 159–161.
274. 国土交通省東北整備局 (2007) 平成19年度尾肝要道路環境調査報告書
275. Ohira H (1993) New or little-known Elateridae (Coleoptera) from Japan XXVIII. *Elytra* 21(2): 249–254.
276. 高橋泰美 (1989) シロウズベニコメツキ岩手県早池峰山の記録. 月刊むし 219: 38.
277. 尾崎俊寛 (1995) 青森県に分布するコメツキムシについて(1). *Celastrina* 30: 43–44.
278. 鈴木亘 (1998) 宮城県で採集されたハヤチネベニコメツキ. 甲虫ニュース 122: 7.
279. Ohira H (1968) New or little-known Elateridae (Coleoptera) from Japan XI. *Bull. Japan Ent. Academy* 4(3): 9–12.
280. 大平仁夫 (1991) イワテヒサゴコメツキの分布. 岩手蟲乃會會報 17: 11–12.
281. 大平仁夫 (1995) イワテヒサゴコメツキの新産地. 岩手蟲乃會會報 22: 12.
282. 大平仁夫・千葉武勝 (1997) 分布上興味ある岩手県産コメツキムシ2種の記録. 岩手蟲乃會會報特別号 1: 114–118.
283. 尾崎俊寛・佐藤福男・沼田仁・加納彦一 (2006) 秋田県のコメツキムシ. 秋田自然史研究会
284. 千葉武勝・大平仁夫 (1991) 岩手県産コメツキ類 (ELATERIDAE) の追加記録. 岩手蟲乃會會報 17: 13–16.
285. 大平仁夫・中村七三 (1970) 岩手県産鞘翅目仮目録第2号. 岩手甲虫学会
286. 千葉武勝・奥俊夫 (1987) 早池峰山タイマグラ付近および八幡平大湯沼湿原で採集された数種の注目すべき甲虫類. 岩手蟲乃會會報. 岩手虫の会 14: 7–10.
287. 大平仁夫・伊達功 (1997) 岩手県産コメツキムシ類の分布記録(III). 岩手蟲乃會會報特別号 1: 105–113.
288. 平野俊秀 (1980) ツマグロヒラタコメツキの採集記録. 岩手蟲乃會會報 4: 12.
289. 平野俊秀 (1979) ツマグロコメツキ *Ampedus niponicus* Lewis を採集す. 岩手蟲乃會會報 2: 16.
290. Suzuki W (1986) Two Elaterid of the Genus *Mogapenthes* (Coleoptera, Elateridae) from Japan and Taiwan. *Ent. Pap. pres. Kurosawa (Tokyo)* 205–210.
291. 千葉武勝 (1991) 岩手県産コメツキムシ類 (ELATERIDAE) の追加記録. 岩手蟲乃會會報 17: 13–16.
292. 小野泰正 (1978) 岩手百科事典. 岩手放送, 盛岡 672.
293. 林長閑 (1982) 日本の重要な昆虫類の分布(全国版). 環境庁 123–124.

294. 岩手県 (1998) 身近な生きもの地図. 岩手県
295. 露木茂雄・武智昭一・安部信明 (1981) 岩手県早池峰山北麓付近のカミキリ(上). 月刊むし 127: 5–12.
296. 成瀬健一 (2023) カミキリムシ 2 題. 岩手蟲乃會會報 50: 26.
297. 武田雅志 (2001) ミチノクケマダラカミキリの生態と分布. 月刊むし 366: 18–20.
298. 奥俊夫 (2006) ベニカメノコハムシの異常発生. 岩手蟲乃會會報 33: 28.
299. 加藤武夫 (1935) ベニカメノコハムシ *Cassida murraea ussriensis* Spaeth に就いて二三. 岩手虫乃會會誌 1(1): 36–37.
301. 小林尚 (1965) *Cassida murraea ussriensis* Spaeth ベニカメノコハムシの生態. 東北昆虫 3: 3–4.
302. 佐竹邦彦・山家敏雄・高橋泰美・三浦秀明 (1996) 昆虫類. 国見地区自然環境保全特別調査報告書.
303. 小山真一郎・主濱繁義・加藤武夫 (1932) 郷土の動物. 小山真一郎 160pp.
304. Kimoto S (1992) Description of a new species of Galerucinae (Chrysomelidae, Col.) from Japan. Ent. Rev. Japan 47(2): 99–101.
305. 吉岡邦二・加藤陸奥雄・山本護太郎 (1966) 日本自然保護協会調査報告書 25: 33–82.
306. 雛倉正人・高橋泰美 (1995) オオクラヒゲナガハムシの食草と新産地. 甲虫ニュース 110: 5.
307. 鈴木亨純 (1998) 白神山地でオオクラヒゲナガハムシを採集. Celastrina 33: 60.
308. O'Brien C. W., Askevold I. S., Morimoto K (1994) Systematics and evolution of weevils of the genus *Bagoos* Germar (Coleoptera: Curculionidae) II. Taxonomic treatment of the species of Japan. ESAKIA 34: 1–7.
309. 菊池恭司 (2021) 北上市和賀町でギンイチモンジセセリを採集. 岩手蟲乃會會報 48: 30.
310. 高橋泰美 (1983) フジミドリシジミの遅い記録. 岩手蟲乃會會報 11: 14.
311. 平野俊秀 (2010) 多数のフジミドリシジミの採集例. 岩手蟲乃會會報 37: 38.
312. 平野俊秀 (2015) ゴマダラチョウの早い記録. 岩手蟲乃會會報 42: 25.
313. 成瀬健一 (2022) コジャノメの北限その2. 岩手蟲乃會會報 49: 46.
314. 平野俊秀 (2017) コジャノメの生息地. 岩手蟲乃會會報 44: 56.
315. 土井信夫・小川五郎・奥俊夫 (1994) 盛岡市域における好湿性ガ類. 東北昆虫 32: 1–5.
316. 那須義次・広瀬俊哉・岸田泰則編 (2013) 日本産蛾類標準図鑑IV. Gakken, 東京 552pp.
317. 岡野磨瑳郎・山根正気 (1969) 北日本産トリバガ類の記録. 東北昆虫研究 4(1): 9–12.
318. Okano M (1958) Three new species of the Japanease Crambinae. Tinea 4(2): 259–262.
319. 岡野磨瑳郎・佐竹邦彦・斎藤修 (1976) 北上川流域のモリオカツトガについて. 東北昆虫 13,14: 7–9.
320. Okano M (1960) Notes on Japanese Crambinae. Trans. Lep. Soc. Jap. 11: 8–11.
321. Okano M (1957) Three new species of the genus Crambus from Japan. Ann. Rep. Gakugei Fac. Iwate Univ. 12(2): 72–79.
322. 佐竹邦彦・千葉武勝・斎藤修・木村尚史 (1983) 岩手県におけるトガリバガ科の分布について. 北上市立博物館研究報告 4: 103–121.
323. 神吉隆行・小玉将史 (2021) 岩手県内の記録の少ない蛾類の撮影・採集記録. 岩手蟲乃會會報 48: 9–15.
324. 岡野磨瑳郎 (1980) 岩手県の昆虫類 新岩手風土記 (岩手県の歴史と風土). 新岩手風土記刊行会. 創土社, 東京 197–214.
325. 梅津一史・田中政行 (1996) 秋田県仁賀保冬師の蛾類. 秋田県立博物館報告 21: 17–36.
326. 菊池信一・西垣勇夫 (1968) 盛岡市周辺における *Catocala* 数種の採集報告. 蛾類通信 52: 573.
327. 斎藤修 (1968) 盛岡市及びその周辺の *Catocala* 属. 東北昆虫研究 3(3/4): 39–42.
328. 佐々木豊 (1963) 清水原の蛾. Danburi 4: 7.
329. 三井秀男 (2022) ガマヨトウの採集. 岩手蟲乃會會報 49: 11.
330. 佐竹邦彦 (1975) ハイイロキリガ本州での記録. 蛾類通信 82: 367.
331. 盛岡市 (1996) 昆虫相 盛岡市域の自然環境調査報告書. 盛岡市市民生活部生活環境課 77–111.
332. 佐竹邦彦 (1970) 早池峰山及びその周辺の蛾類目録. 東北昆虫研究 4(3/4): 31–45.
333. 斎藤修 (1975) 岩手山 秋田駒ヶ岳の高山蛾の記録. 蛾類通信 81: 355.
334. 佐竹邦彦 (1996) 大白森湿原学術調査報告書. 岩手県環境保健部自然保護課 232: 71–84.
335. 千葉武勝 (2014) ネグロクサアブ. いわてレッドデータブック –岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 369.
336. 中谷充・前田泰生 (1979) 岩手県におけるマルハナバチ相. 岩手蟲乃會會報 3: 7–14.
337. 中谷充 (2014) ニセハイイロマルハナバチ. いわてレッドデータブック –岩手の希少な野生生物 (2014年版). 岩手県自然保護課編 369.
338. 伊達功 (2023.12.5) ウスバカマキリ いわての虫. 岩手日報こども新聞 20(5).
339. 山本弘 (1956) 岩手県沿岸の低地と山地との鳥類・昆虫類等出現状況対照表 1.夏期. 北上生物学会特別報告 5: 1–46.

340. Ueno S (2010) New blind trechine beetles belonging to the Kurasawatrechus-Complex (Coleoptera, Trechinae) from Northeast Japan. I . Species from the Kitakami Hills. *J. speleol. Soc. Japan* 35: 1–10.
- 340.1. Ueno S(2011) New Blind Trechine Beetles Belonging to the Kurasawatrechus-Complex (Coleoptera, Trechinae) from Northeast Japan II. Species from the Owu Mountains. *Elytra*, New Series, 1(1): 15–20.
341. Ueno S (1994) New oculate Trechiama (Coleoptera, Trechinae) mainly from non-volcanic mountains of northern Honshu, Northeast Japan. *Elytra* 22(1): 23–44.
342. Ueno S (1996) A New Oculate Trechiama (Coleoptera, Trechinae) Southeastern Part of the Kitakami Mountains, Northeast Japan. *Elytra* 24(2): 189–195
343. 佐竹邦彦 (2015) 岩手県におけるホンシュウオオイチモンジシマゲンゴロウの記録. 北上市立博物館研究報告 20: 2.
344. 四戸秀一 (1939) 採集雑記. 岩手蟲乃會時報 2(2): 25–26.
345. 平野修一・樋渡宏一 (1940) 岩手県産天牛追加(其ノ二). 岩手蟲乃會時報 3(3): 1–4.
346. 伊達功・千葉武勝 (2013) アシポソネネクイハムシの再発見. 岩手虫乃會會報 40: 16.
347. Morimoto K (1976) On the Japanese Species of the Family Brentidae (Coleoptera). *Kontyu* 44(3): 267–282.
348. 環境省 (2015) レッドデータブック－日本の絶滅のおそれある野生生物－5 昆虫類. ぎょうせい, 東京 509pp.
349. 奥俊夫 (1978) 日本産ヒメハマキガ亜科短報X. 東北昆虫 16: 7.
351. 氏家武 (1965) リンゴ樹を加害するシャクガ科およびヤガ科の種類について(追加 I). 北日本病虫研報 16: 83.
352. 岡野磨瑳郎 (1978) 薬師岳地域の昆虫 薬師岳地域の植生と昆虫相. 文化財調査報告 25: 39–61.
353. 山家敏雄 (1993) 蛾類. 栗駒山・栃ヶ森周辺森林総合調査報告書. 青森宮林局・日本林業技術協会 110–111.
354. 岡野磨瑳郎 (1978) 岩手百科事典. 岩手放送, 盛岡
355. 藤平暁 (1999) 日本の珍しい蛾 13 マエアカヒトリ. やどりが 183: 28.
356. 葛西充・佐藤博 (1980) 青森県から採集された注目すべき蛾. 蛾類通信 106: 83–84.
357. 鳥倉英徳 (1985) 雜草地で越冬するヤガ科幼虫3種 誘蛾燈 99: 16–18.